

云書よりくせくもくを従はる是はあひまひをせめてこれあり
ともとまうのまは用ゆ此歌もはらあく叶あべーさくもこれ二言
とつひる由異なる事同書よりくせくも

かり人のまへまるとちまうや犬のまへけりまやまのけり

散まら此草の中はまの居と人のまの事半半べーまをまを
けりまのけりまの動うぬやばりけりまのまのまのまの
うごぬ故まのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
塙本まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まの鈴まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
まのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの